

令和7年度 島中小学校 働き方改革に係る取組

【「学校における働き方改革加速プラン(山口県)」4つの柱と12の取組】

業務の見直し・効率化	校務の効率化	勤務態勢等の改善	学校・家庭・地域の連携・協働
①適正な勤務時間と継続的な状況把握 ②事業・校務等の精選 ③意識改革や業務の効率化を図る研修の充実	④統合型校務支援システムの効率的な運用 ⑤校務におけるICT活用促進	⑥メリハリのある働き方のルール化 ⑦教員業務支援員の配置 ⑧部活動指導員の配置と部活動の適正化 ⑨ICT支援員の配置	⑩学校・教員が担う業務の在り方の整理と保護者・地域への理解促進 ⑪部活動改革の推進 ⑫コミュニティ・スクールの連携・協働体制を活かした地域のネットワークの強化

【令和7年度までの本校における時間外在校等時間の状況】

年度	区分	本校平均	町内小学校平均	県内小学校平均
令和5年度	時間外在校等時間 (1か月平均時間)	22.6時間	34.8時間	37.0時間
	月45時間超 (教員の割合)	28.60%	33.40%	33.30%
令和6年度	時間外在校等時間 (1か月平均時間)	24.8時間	32.5時間	35.0時間
	月45時間超 (教員の割合)	33.30%	27.60%	30.80%
令和7年度 (2月現在)	時間外在校等時間 (1か月平均時間)	28.8時間		
	月45時間超 (教員の割合)	50.00%		

【本校の主な取組】

業務の見直し・効率化	校務の効率化
<ul style="list-style-type: none"> 出退勤時刻のデジタル管理 標準授業時間数に則った時間数 業務時間確保のための校時程の弾力化 学校行事や行事内容の精選 通知表様式の見直し 留守番電話の導入(18:00~7:00) 	<ul style="list-style-type: none"> LINEによる欠席連絡 学校評価アンケートのデジタル化 校納費の口座引き落とし メール配信による学校情報の提供 環境整備の委託 職員会議のペーパーレス化
勤務体制等の改善	学校・家庭・地域の連携・協働
<ul style="list-style-type: none"> 学校閉庁日の設定 長期休業中の時差出勤制度の設定 ICT支援員の配置 下校時間繰り上げによる放課後の時間確保 (週あたり3時間10分増) 登校時刻の設定(7時40分以降) 	<ul style="list-style-type: none"> 水泳学習ボランティアによる支援 読み聞かせへのボランティア支援 登下校見守りボランティアによる支援 外部人材(ゲストティーチャー)の活用 (算数科チャレンジ) 陸上練習ボランティアによる支援

※朱書き・・・今年度より実施